


## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	つかのファーム	事業所番号	0210200648
住 所	青森県弘前市津賀野瀬ノ上43-1	管理者名	工藤貴光
電話番号	0172-34-8113	対象年度	令和7年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：つがる野工房 実施日程：令和7年4月～令和8年3月 実施した生産活動の概要 市民の皆様から提供して頂いた衣類の選別、検品、仕分け 作業に携わった利用者数5名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>衣類の種類やサイズ、デザインなど多数の判断基準があり、仕分けでは、工程を分担しています。一般的なサイズはストックが十分あり、すぐの提供が可能ですが、大きいサイズ、小さいサイズは中々入らないため、重点的に保存するようにしています。活動ではスタッフが説明、必要な助言を行い、利用者が悩まず仕分けができるように支援して取り組んでいます。</p>  <p>※写真は人物が特定されないように掲載しております。</p> <p>この作業については随時実施しており、この取り組みを開始したことで肌着などは未使用で提供されたものを専用に確保し、現在では140サイズの箱がいっぱいになりました。今後も続けることで、夏向け、冬向け等、着用される方が心地よく使える品物を取りそろえて提供していきたいと考えております。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>当事業所の就労支援事業の一つであるリサイクル活動では、市民の皆様から提供していただいた衣類、日用品、家電、パソコンなどの点検、清掃、仕分けなどを行い販売することで就労支援事業収益を上げています。今回、相談支援事業所すみれ所長より相談を受け、事情があり、衣類を自身で用意できない方に対して衣類の無償提供を実施しました。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>上記以外にも市内の病院からお問い合わせを頂き、入院された方に提供した実績もあります。緊急の事情で自分で用意することが困難となるケースがあることを知り、支援機関同士の繋がり、連携で必要な方に素早く提供できるこの活動を継続的に実施していくこととしました。リサイクル活動を長年取り組んできたノウハウを生かし、サイズによっては入手しづらいことやサイズがあっても季節、年代を考えた程度の種類のデザインを用意する必要性をすぐに認識して、一定のストックを作るための取り組みを進めています。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>・衣類は持っているが、洗濯が苦手でおいがかかなりひどくなった衣類を着まわしていた利用者さんの事例。生活保護のためお金も十分になく衣類の購入に、あまり回すことができない方であった。夏ということもあり衣類を提供してもらえたことで、衛生面の向上を図ることができた。また生活困窮者ということで、衣類を提供してもらえたことで、本人も安心して活動することができるようになった。このように提供してもらえることで、利用者の衛生面の向上に繋がり、社会参加にも役立っている。</p>			
連携先企業名	地域活動支援センターすみれ	担当者名	水木和康